

第41回松井杯少年柔道大会 開催要項

- 1, 目的: スポーツを通じて青少年の健全育成をはかり、柔道を通じて地区青少年の交歓と技能向上をはかる。
- 2, 主催: 黒石市柔道協会
- 3, 共催: 公益財団法人 黒石市スポーツ協会
- 4, 後援: 黒石地区柔道整復師会
- 5, 日時: 令和8年4月29日(水) 昭和の日
 - ・ 監督・審判会議・団体試合抽選会 午前9時30分・開会式 午前10時
- 6, 会場: スポカルイン黒石メインアリーナ 黒石市ぐみの木3丁目65 0172-53-8111
- 7, 参加資格: 中弘南黒地区の小学生・中学生
 - ・ 各学校又は地域スポーツ団体での全日本柔道連盟に登録済みであること
 - ・ 選手はスポーツ傷害保険に加入している事。
- 8, 試合: (1) 小学生団体戦
 - ・ 1~2年生1名、3~4年生1名、5~6年生1名で計3名で1チームとする。(2) 中学生団体戦
 - ・ 男子団体編成は学年オープンの3名で1チームとする
 - ・ 女子団体編成は学年オープンの3名で1チームとする。
 - 団体戦における選手変更は補欠以外認めないものとする。(3) 個人戦
 - ・ 小学生は男女学年別とする。
 - (小学1・2年は参加人数によっては男女別学年別の枠を外す場合もある。)
 - ・ 中学生は男女別の全6階級とする。(人数により階級を変更する場合もある。)
 - 男子 60kg以下 75kg以下 75kg超
 - 女子 48kg以下 57kg以下 57kg超
 - 計量は午前8時30分から午前9時までとする。
- 9, 試合方法: 団体・個人・男女ともトーナメント方式とする。(人数によりリーグ戦の場合もある)
- 10, 審判規定: (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における少年大会特別規定による。
 - (2) 試合時間は小学生2分、中学生3分とする。
 - (3) 団体戦の勝敗基準は「1本」「技あり」「有効」「僅差」とし、得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。代表戦においては引き分けの中から主審が抽選で行い、得点差がない場合は、僅少差(旗判定)をもって勝敗を決する(GSは行わない)
 - (4) 個人戦の勝敗基準は「1本」「技あり」「有効」「僅差」「判定」とし、「僅差」とは「指導」差が2あった場合。1差であれば旗判定で勝敗を決する。(GSは行わない)
- 11, 表彰: 第1位から第3位まで表彰する。
- 12, 組合せ: 団体試合は当日会場で抽選、個人試合は事前に大会事務局で行う。
- 13, 参加料: 小学生1チーム(3名)3,000円、中学生1チーム(3名)3,000円とする。
 - 個人戦のみ参加の場合は、1人1,000円とする。

14, 申込み：黒石市柔道協会ホームページより申し込んでください。

申込み期限 令和8年4月9日（木）までお願いします。

15, その他：（1）不慮の事故の場合、会場での応急処置の費用のみ主催者の負担とさせていただきます

（2）試合場（メインアリーナフロア）には選手・監督・コーチ3名まで・審判員・大会役員・運営スタッフ以外入場できません。敷地内はすべて禁煙となっています。

（3）皮膚真菌症（トンスランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。選手に皮膚感染症が発覚した場合は、大会への出場はできない。

（4）脳震盪について

大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。「なお、至急専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。」

練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。